

南牧村の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (21年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 20年度の人件費率
年度	人	千円	千円	千円	%	%
21	2,631	2,248,532	132,871	460,527	20.5	24.0

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

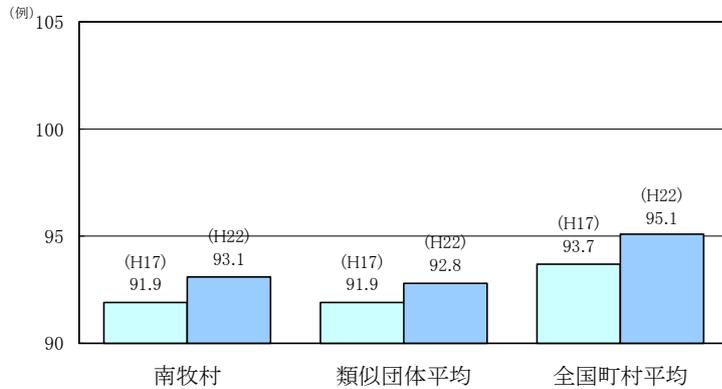
区分	職員数 A	給与				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 類似町村平均 一人当たり給与費 千円
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
年度	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
21	57	204,662	22,559	75,578	302,799	5,312	5,636

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
2 職員数は、21年4月1日現在の人数である。

(3) 特記事項

①特別職(村長、教育長) 給料:20%減額
②議員 報酬:20%減額
③職員 住居手当:特別により支給なし(20年4月1日~)、宿日直手当:支給なし(19年4月1日~)

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。  
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 一般行政職給料表の状況（22年4月1日現在）

(単位:円)

	1級	2級	3級	4級	5級
1号給の給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200
最高号給の給料月額	243,700	309,400	356,600	390,500	403,000

(注) 給料月額は、給与抑制措置を行う前のものである。

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（22年4月1日現在）

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
南牧村	43.5 歳	322,100 円	355,842 円	343,368 円
群馬県	43.7 歳	351,258 円	423,368 円	384,524 円
国	41.9 歳	325,579 円	—	395,666 円
類似団体	43.2 歳	312,524 円	352,195 円	338,469 円

②技能労務職

区分	公務員				民間		参考 A/B		
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A) (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢		平均給与月額 (B)	
南牧村	51.3 歳	5 人	286,500 円	300,480 円	293,520 円	—	—	—	
うち用務員	53.6 歳	2 人	294,469 円	296,469 円	— 円	用務員	53.8 歳	213,600 円	—
うち自動車運転手	43.4 歳	1 人	— 円	— 円	— 円	自家用乗用自動車運転手	54.8 歳	260,800 円	—
うちその他	52.8 歳	2 人	304,600 円	342,108 円	— 円	—	—	—	

群馬県	48.7 歳	174 人	325,139 円	362,384 円	349,455 円	—	—	—	—
国	49.3 歳	3,955人	284,514 円	—	322,291 円	—	—	—	—
類似団体	50.5 歳	4 人	275,088 円	290,646 円	285,821 円	—	—	—	—

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成19～21年の3ヶ年平均)

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年取ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

**(2) 職員の初任給の状況 (22年4月1日現在)**

区 分		南 牧 村	群 馬 県	国
一般行政職	大 学 卒	172,200 円	177,300 円	172,200 円
	高 校 卒	140,100 円	143,400 円	140,100 円
技能労務職	高 校 卒	140,100 円	139,000 円	—
	中 学 卒	—	—	—

**(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (22年4月1日現在)**

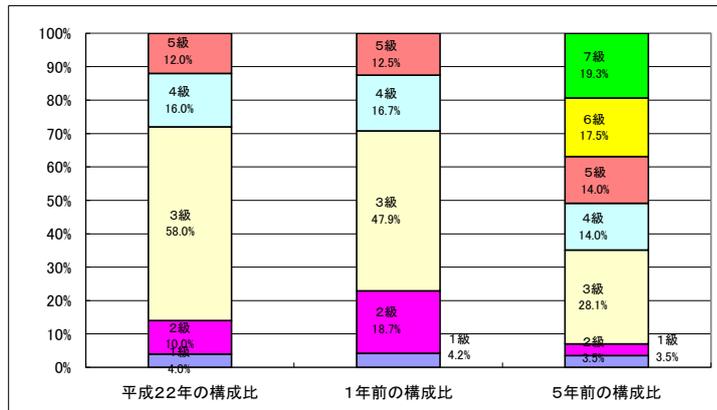
区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	円	円	円
	高 校 卒	212,850 円	267,000 円	288,866 円
技能労務職	高 校 卒	円	円	円
	中 学 卒	円	円	円

#### 4 一般行政職の級別職員数等の状況

##### (1) 一般行政職の級別職員数の状況（22年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主 事	2 人	4.0 %
2 級	主任主事	5 人	10.0 %
3 級	主査・係長	29 人	58.0 %
4 級	次 長	8 人	16.0 %
5 級	課 長 等	6 人	12.0 %

- (注) 1 南牧村の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。  
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



- (注) 平成18年4月に7級制から5級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

## 5 職員の手当の状況

### (1) 期末手当・勤勉手当

南 牧 村	群 馬 県	国
1人当たり平均支給額(21年度) 1,428 千円	1人当たり平均支給額(21年度) 1,720 千円	—
(21年度支給割合) 期末手当 2.75 月分 勤勉手当 1.4 月分 ( )月分 ( )月分	(21年度支給割合) 期末手当 2.75 月分 勤勉手当 1.40 月分 ( 1.60 )月分 ( 0.75 )月分	(21年度支給割合) 期末手当 2.75 月分 勤勉手当 1.4 月分 ( 1.50 )月分 ( 0.70 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 職務3級:5% 職務4級以上:10%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 20~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

### (2) 退職手当(22年4月1日現在)

南 牧 村	国
(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 23.50 月分 30.55 月分 勤続25年 33.50 月分 41.34 月分 勤続35年 47.50 月分 59.28 月分 最高限度額 59.28 月分 59.28 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(定年前年数につき2%)	(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 23.5 月分 30.55 月分 勤続25年 33.5 月分 41.34 月分 勤続35年 47.5 月分 59.28 月分 最高限度額 59.28 月分 59.28 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)

(3) 特殊勤務手当（22年4月1日現在）

支給実績(21年度決算)	0 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	0 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(21年度)	0.0 %		
手当の種類(手当数)			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
感染症等防疫作業に従事する職員の特殊勤務手当			月額1,000円
行旅費人及び行旅死に人員に従事する職員の特殊勤務手当			月額1,000円

(4) 時間外勤務手当

支給実績(20年度決算)	2,582 千円
職員1人当たり平均支給年額(20年度決算)	40 千円
支給実績(21年度決算)	1,880 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	51 千円

(5) その他の手当（22年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(21年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 ・配偶者 13,000円 ・配偶者以外 6,500円 ・子(16年度初め～22年度末)加算 5,000円	同じ	なし	6,478 千円	21,593 円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上である職員に支給 ①交通機関等の利用者 6か月定期券等の価額に上り一括支給。ただし、55,000円が支給限度額。②自動車等の交通用具使用者 通勤距離に応じた月額 2,000円～24,500円を毎月支給	同じ	なし	2,983 千円	59,660 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に支給 ・課長 47,500円 ・次長 29,600円 ※一部経過措置あり	同じ	なし	7,378 千円	461,125 円

6 特別職の報酬等の状況（22年4月1日現在）

区分	給料	月額		等
		額	額	
給料	市区町村長	568,000 円	750,000 円	510,000 円
	副市町村長	( 710,000 円 )	円	円
	収入役	( 円 )	円	円
報酬	議長	216,000 円	310,000 円	140,000 円
	副議長	( 270,000 円 )	251,000 円	115,000 円
	議員	( 168,000 円 )	233,000 円	100,000 円
		( 210,000 円 )		
期末手当	市区町村長	(21年度支給割合)		
	副市町村長	4.15	月分	
	収入役			
退職手当	議長	(21年度支給割合)		
	副議長	4.50	月分	
	議員			
退職手当	市区町村長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副市町村長	568,000円×20.8(在職年4年)	11,814,400円	任
	収入役			
備考				

(注) 1 給料及び報酬の( )内は、減額措置を行う前の金額である。  
2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

## 7 職員数の状況

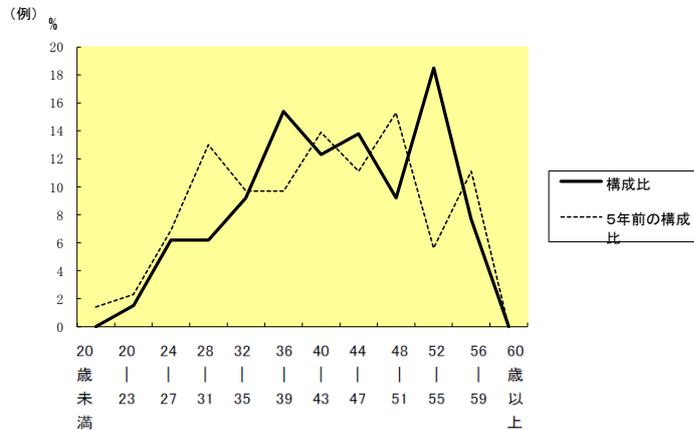
### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

区 分 部 門	職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由	
	平成21年	平成22年			
普通会計部門	議会・総務	24	25	1	育児休業見込みの補充 欠員不補充 育児休業見込みの補充 事務の統廃合減少 <参考> 人口1万人当たり職員数 186.24 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 137.74 人)
	税	5	4	△1	
	福祉・衛生	9	11	2	
	経 済	10	9	△1	
	計	48	49	1	
	教育部門	10	10		
	消防部門				
	小 計	58	59		<参考> 人口1万人当たり職員数 224.24 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 164.56 人)
公営会計 企業部 等部門	水道	2	2		
	その他	4	4		
	小 計	6	6		
合 計		64	65		
		[ 73 ]	[ 73 ]	[ ]	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。  
2 [ ]内は、条例定数の合計である。

### (2) 年齢別職員構成の状況 (22年4月1日現在)



区 分	20歳 未満	20歳 23歳	24歳 27歳	28歳 31歳	32歳 35歳	36歳 39歳	40歳 43歳	44歳 47歳	48歳 51歳	52歳 55歳	56歳 59歳	60歳 以上	計
職員数	0人	1人	4人	4人	6人	10人	8人	9人	6人	12人	5人	0人	65人

### (3) 職員数の推移

(単位:人・%)

年 度	17年	18年	19年	20年	21年	22年	過去5年間の 増減数(率)
部門別							
一般行政	53	52	53	50	48	49	△4(△7.5%)
教育	13	11	11	10	10	10	△3(△23.1%)
消防							( % )
普通会計	66	63	64	60	58	59	△7(△10.6%)
公営企業等会計	7	6	5	7	6	6	△1(△14.3%)
総合計	73	69	69	67	64	65	△8(△11.0%)

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。  
2 合併した団体においては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

**8 公営企業職員の状況**

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 20年度の総費用に占 める職員給与費比率
21年度	千円 95,490	千円 102	千円 10,441	% 10.9	% 21.3

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)20年度平均 一人当たり給与費 千円
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
21年度	人 2	千円 7,168	千円 645	千円 2,628	千円 10,441	千円 5,221	千円 5,454

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、22年3月31日現在の人数である。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況 (22年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
南牧村	40.5 歳	312,500 円	417,947 円
団体平均	45.6 歳	366,719 円	546,495 円
事業者	歳		円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

南 牧 村	南牧村 (一般行政職・団体平均等)
1人当たり平均支給額(21年度) 1,314 千円	1人当たり平均支給額(21年度) 1,428 千円
(21年度支給割合) 期末手当 2.75 月分 勤勉手当 1.4 月分 ( )月分 ( )月分	(21年度支給割合) 期末手当 2.75 月分 勤勉手当 1.4 月分 ( )月分 ( )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 職務3級:5% 職務4級以上:10%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 職務3級:5% 職務4級以上:10%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当 (21年4月1日現在)

南 牧 村			南牧村 (一般行政職・団体平均等)		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(定年前年数につき2%)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(定年前年数につき2%)		

エ 特殊勤務手当 (22年4月1日現在)

支給実績(21年度決算)	0 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	0 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(21年度)	0.0 %
手当の種類(手当数)	
手当の名称	主な支給対象業務
感染症等防疫作業に従事する職員の特殊勤務手当	左記職員に対する支給単価 日額1,000円
行務人及び行務死亡業務に従事する職員の特殊勤務手当	日額1,000円

オ 時間外勤務手当

支給実績(20年度決算)	93 千円
職員1人当たり平均支給年額(20年度決算)	47 千円
支給実績(21年度決算)	190 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	95 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当 (22年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政 職の制度と の異同	一般行政 職の制度と 異なる内容	支給実績 (21年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (21年度決算)
扶養手当	一般行政職に同じ	同じ	なし	- 千円	- 円
通勤手当	一般行政職に同じ	同じ	なし	- 千円	- 円
管理職手当	一般行政職に同じ	同じ	なし	- 千円	- 円